

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第232回アンケート「2016年 防災の日」

アンケート実施期間 2016年8月30日～9月16日

モニター総数 261名（男性60名 女性201名）

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

### ■アンケートまとめ

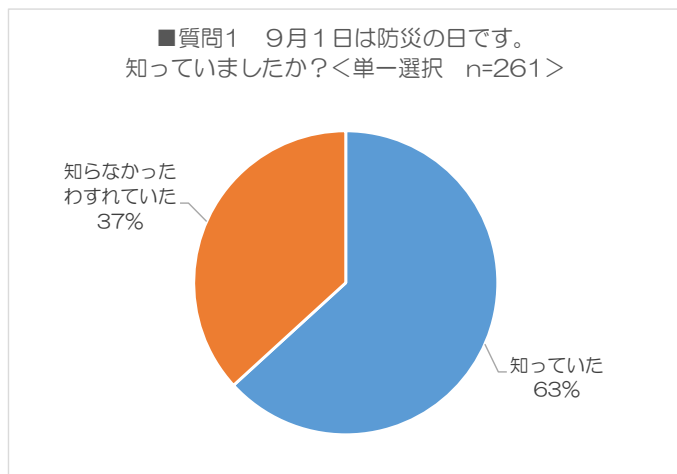
- 普段の生活で防災を常に意識、なんとなく意識は約6割、あまり意識していない、意識していない4割
- 災害といえば、地震（93%）、台風（69%）、大雨（40%）。
- 災害の心配は、電気やガスの不通（77%）、断水（72%）、食料の調達（52%）。
- 災害に対する準備、懐中電灯などの用意（41%）、非常持ち出し袋（33%）、避難場所の確認（30%）。
- スーパーや百貨店の防災フェア、行ったことが無い（50%）、知らなかった（24%）。
- 防災の情報・方法の入手は、テレビ（79%）、ネットから（38%）、自治体・町内会など（27%）。

### ■アンケート項目

豆塚セ  
ーカ

### ■質問内容

- ① 9月1日は防災の日です。知っていましたか？
- ② 普段の生活で防災をどのように意識していますか？
- ③ 「災害」といえば思うのは何ですか？
- ④ 災害が起きた時、心配なことは何ですか？
- ⑤ 災害に対しての対策をしていますか？
- ⑥ 防災フェアに行ったことがありますか？
- ⑦ 防災についての情報や方法の入手先。
- ⑧ 防災について日ごろ気にしている事や、実践している事

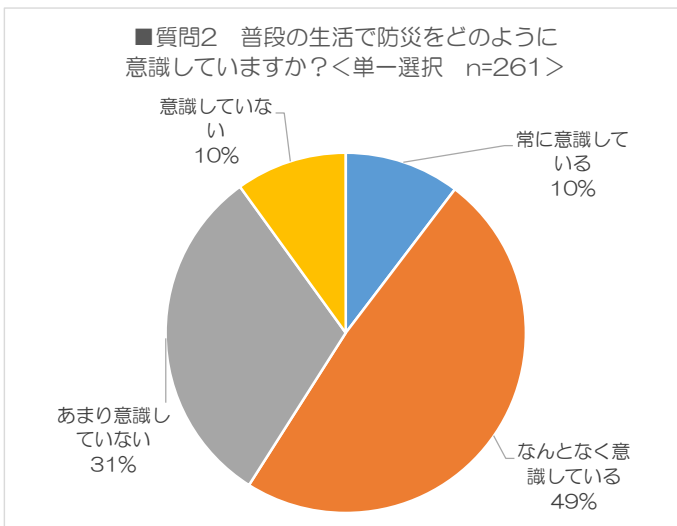


くらしくモニターの261名に、9月1日、防災の日についてお聞きしました。

記念日「防災の日」を知っているかをお聞きしました。

○知っていた（63%）  
○知らなかった、忘れていた（37%）

となりました。6割以上の方が、「防災の日」を知っていたと答えています。



普段の生活での防災の意識についてお聞きしました。

普段の生活で防災を

○常に意識している（10%）  
○なんとなく、意識している（49%）  
○あまり意識していない（31%）  
○意識していない（10%）

全体の約6割の方が、「常に意識」「なんとなく意識している」と答えています。約4割の方が「あまり意識していない」「意識していない」と答えています。

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

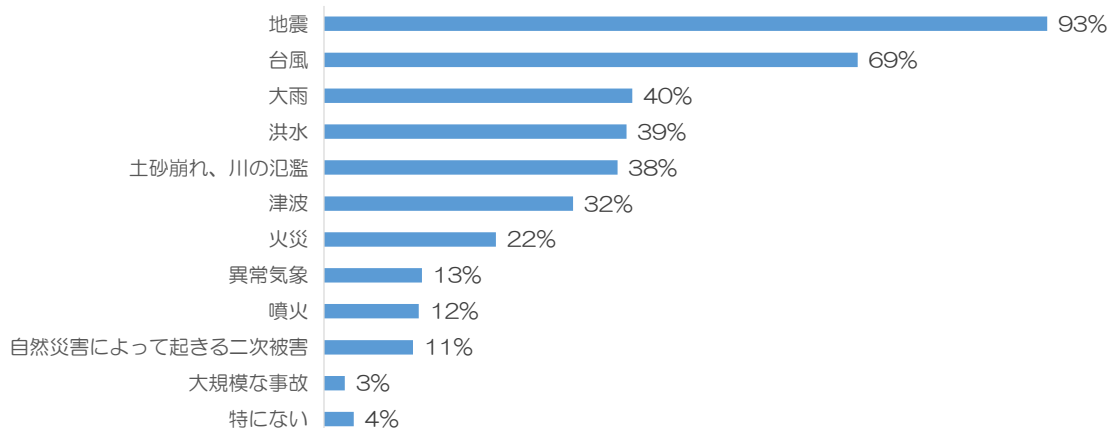
## 第232回アンケート「2016年 防災の日」

アンケート実施期間 2016年8月30日～9月16日

モニター総数 261名（男性60名 女性201名）

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

### ■質問3 「災害」といえば思うのは何ですか？＜複数選択 n=261＞

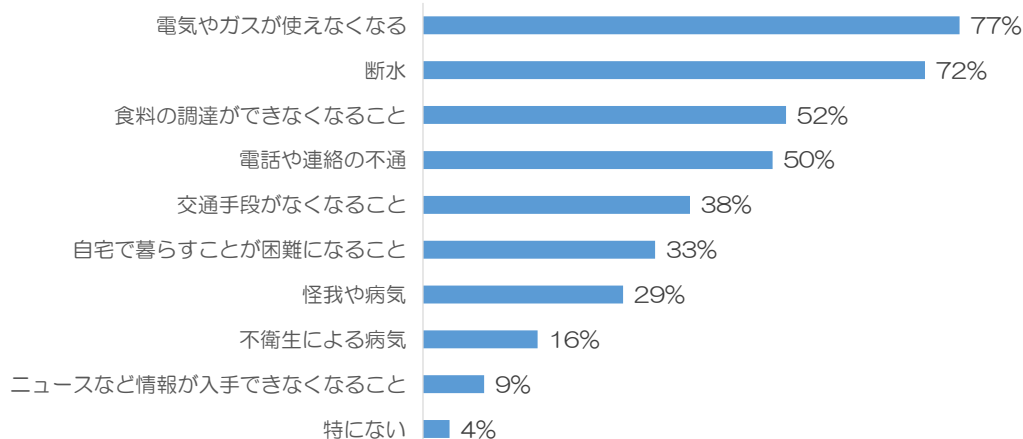


「災害」という言葉でイメージする事についてお聞きしました。

1位：地震（93%） 2位：台風（69%） 3位：大雨（40%） 4位：洪水（39%）

5位：土砂崩れ・川の氾濫（38%） となりました。 9割以上の方が「災害」といえば、台風をイメージする様です。

### ■質問4 災害が起きた時、心配なことは何ですか？＜複数選択 n=261＞



#### 【その他の意見】

- ・冬の災害だった場合、寒さ対策ができるのか心配です。(40代:女性)
- ・子供のオムツが手に入らなくなる。主人が自衛官なので1番大変な時期を大黒柱として乗り越えなければいけないこと。(20代:女性)
- ・子供に持病があり、その対応がしっかり出来るかどうかが一番心配です(30代:女性)
- ・仕事に行っている家族と自宅にいる家族がそれぞれ被災して、しばらく会うことができないかもしれないこと(30代:女性)
- ・ペット避難が心配、金魚もいるのでなお心配。(20代:男性)

災害が起きたとき、心配な事をお聞きしました。

1位：電気やガスの不通（77%） 2位：断水（72%） 5位：食料の調達（52%）

4位：電話や連絡がの不通（50%） 5位：交通手段がなくなる（38%） でした。

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

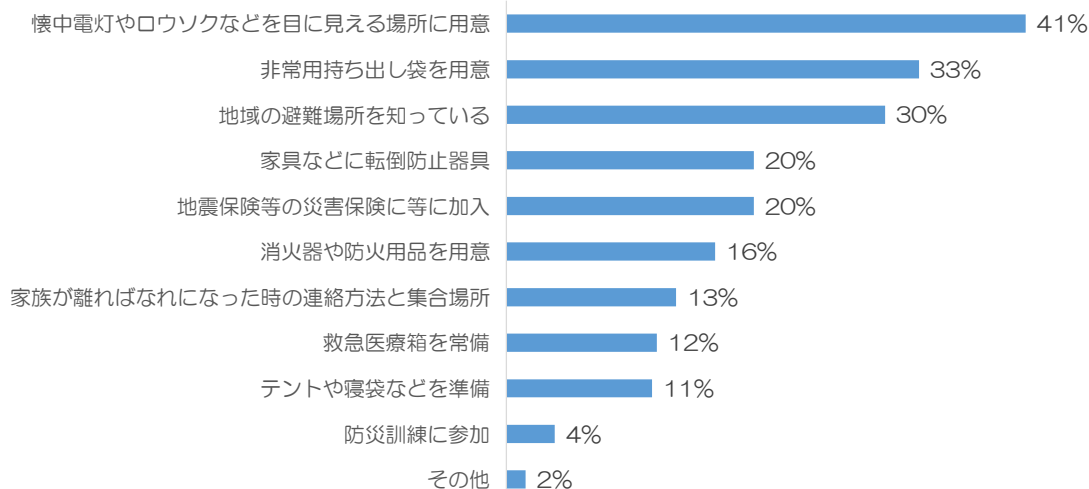
## 第232回アンケート「2016年 防災の日」

アンケート実施期間 2016年8月30日～9月16日

モニター総数 261名（男性60名 女性201名）

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

### ■質問5 災害に対するの対策をしていますか？＜複数選択 n=261＞



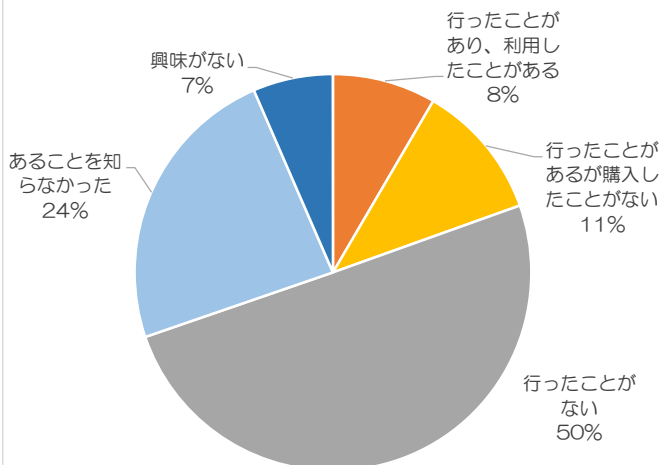
### 【その他の意見】

- ・オムツ、生理用品等は1/パック多めに買っている。(20代:女性)
- ・とりあえず、自力で3日間くらい乗り切れるように食料などを備蓄しています。(40代:女性)
- ・ミネラルウォーター置いている(20代:男性)
- ・家の庭にソーラーパネルによる自家発電があるので停電しても多少の電気は賅える(40代:女性)
- ・子供の医療用具を準備している。(30代:女性)
- ・防災時計を毎朝の目覚まし時計として、日常的に使っています。(40代:女性)

災害の対しての対策やそなえについてお聞きしました。

1位：懐中電灯やロウソクの準備（41%） 2位：非常持ち出し袋の準備（33%）  
 3位：地域の避難場所を知っている（30%） 4位：家具などに転倒防止器具をつけている（20%）  
 同4位：地震保険など火災保険に加入している（20%） でした。  
 備えの1位が全体の4割程となっており、半数を超えていないことが気になります。。

### ■質問6 スーパーや百貨店などで行っている防災フェアに行ったことがありますか？ ＜単一選択 n=261＞



スーパーや百貨店などで、防災の日に行われている「防災フェア」に行ったことがある、利用（購入）したことがあるかをお聞きしました。

- 行ったことがある、防災用品を購入したことがある（8%）
- 行ったことがあるが購入したことがない（11%）
- 行ったことがない（50%）
- あることを知らなかった（24%）
- 興味がない（7%）

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第232回アンケート「2016年 防災の日」

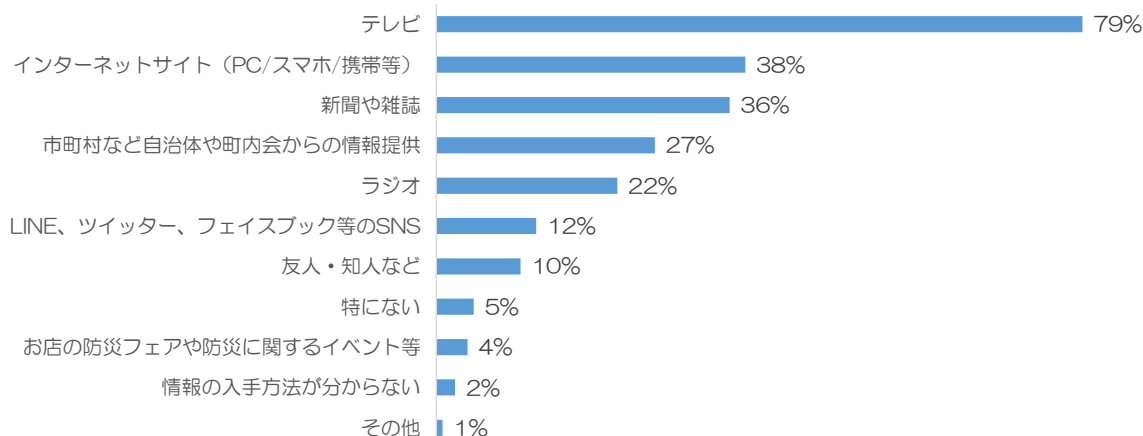
アンケート実施期間 2016年8月30日～9月16日

モニター総数 261名（男性60名 女性201名）

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

### ■質問7 防災に関する情報や方法を、普段どのように入手していますか？

<複数選択 n=621>



防災に関する情報などの入手方法をお聞きしました。

1位：テレビから（79%） 2位：インターネットサイトから（38%） 3位：新聞・雑誌（36%）

4位：地自体や町内会などからの情報提供（27%） 5位：ラジオ（22%）となりました。

テレビが全体の約8割と高く、それ以外は全体の3割前後となっています。

地域等の情報発信は「市町村など自治体や町内会（27%）」となっていて、3割以下の回答となっています。

### ■質問8 防災について日ごろ気にしている事や、実践している事が何かあればお書きください。（自由意見一部抜粋）

#### 【防災準備】

- ・一応非常用持ち出し袋は用意していて、車にも装備しておいてます。（30代:女性）
- ・空いたペットボトルに水を汲み置きしている。飲料水として使えなくても、手を洗ったりトイレに使ったりできるので。（40代:女性）
- ・玄関に掛けて有る手回し充電の懐中電灯。非常時に使え無いと困るので週に1度、靴箱を開け放して換気する時暇つぶしに音楽を聞きながらグルグル回しています^^（40代:女性）
- ・小学生の娘が緊急時の事を非常に気にしており、家族で非常時の事を確認し合っているうちはペットがいるので、だれか一人被災しても自宅で過ごさないといけないことを想定して備えています（40代:女性）
- ・食糧を多めにストックしておく。キャンプ用品を充実させて備えておく。（30代:女性）
- ・大規模災害は、いつ起きるかが分かりません。水や食料品（インスタント製品）、トイレトペーパー、電池、ろうそく、マッチ、医薬品、などの買い置きをしています。（70歳以上:男性）
- ・特に防災グッズや非常用食品は用意していませんが、日頃から家にあるもので災害時に使える物は把握しています。（60代:女性）
- ・ハザードマップの確認、非常食を揃える、子供のオムツ、おやつの日持ちするものを多めに買う。（20代:女性）
- ・会社や保育園で定期的に訓練をしていること。（30代:女性）
- ・高い家具を購入しない。原発付近に住まない。地震があってもみだりに外へ出ない。災害保険、生命保険に保険に加入している。（30代:男性）
- ・災害につながる要因が極めて少なく、過去の災害歴も少ない地域を選んで暮らすようにしている。データセンターなどの災害退避用施設が建てられる場所などを勘案している。（30代:男性）
- ・仕事をしているので、職場で定期的に防災訓練を行なっています。（50代:女性）

#### 【普段の生活から】

- ・「9月1日は防災の日」と、東京在住が長かったので意識が身についている。（60代:男性）
- ・最近では異常気象が続いて台風大雨など北海道でも被害が出ている。今までは自分の地域は大丈夫という気持ちがあったがいざという時の為に備えが大事だなと感じる（40代:女性）
- ・短時間の使用後はもちろんですが、外出、留守時の際には、ガスが止まっているか必ず確認をしています。（40代:女性）
- ・定期的に転倒防止・備蓄品などをチェックしています。（60代:男性）

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第232回アンケート「2016年 防災の日」

アンケート実施期間 2016年8月30日～9月16日

モニター総数 261名 (男性60名 女性201名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

### ■質問8続 防災について日ごろ気にしている事や、実践している事が何かあればお書きください。(自由意見一部抜粋)

#### 【情報の入手】

- ・テレビやラジオの気象情報を見る程度 (50代:男性)
- ・台風や大雨などが予測されるときには、こまめに天気予報やニュースでの情報を見聞きするようにしている。  
また、それを家族に伝える。(30代:男性)
- ・台風情報は普段より注意して見ている。(20代:女性)
- ・大雨の時はYahoo天気などで河川の水量をチェックしている (30代:女性)

#### 【地域で交流・情報交換】

- ・近所付き合い、地域のネットワークを大切にしています。(40代:女性)
- ・昨年知り合いの全くいない土地に引越してきたので、災害にあった場合のことを思うだけで心細くなる。  
(30代:女性)
- ・地域の見回りを実施している (60代:女性)
- ・地元の消防団に参加している。(40代:男性)

#### 【家族との会話】

- ・災害時など家族の安否を確認できるよう普段から連絡を取り合っている (60代:男性)
- ・家族で防災について話し合うことや水(飲料)や食料の備蓄など。(40代:女性)

#### 【非常食の賞味期限の確認】

- ・ローリングストックを実践してます (30代:女性)
- ・家族それぞれにリュックの中に避難用品を用意しているが定期的にチェックし非常食等は入れ替えをしている。(60代:女性)

#### 【避難先の確認】

- ・たまに家族でハザードマップを見ています (40代:女性)
- ・近くに土砂崩れ区域があるので避難については意識している 今自宅にはいるが避難勧告区域になっている (50代:女性)
- ・災害に備えて地域の避難マップや災害情報を定期的にチェックしています。(19歳以下男性)

#### 【災害の経験】

- ・豪雪被害で1週間くらい買い物にも行けなくて、道路が使えなかったとき、在庫だけで過ごしたことが有ります。お米だけは早めに買い置きしてます。(50代:女性)
- ・先日、住んでいる市域で初めて避難勧告が発令され、身近な出来事になりとても怖く感じました。これを機に、家族で改めて防災について話し、命が一番大切だということを前提に行動しようと再確認しました。  
(40代:女性)
- ・東日本大震災の教訓で携帯の充電器を持ち歩いている。(50代:女性)

#### 【あまり意識していない・実践できてない】

- ・あまり意識していない (20代:女性)
- ・食料品のストックや、非常持ち出し袋の準備など、ふとしないといけななと思いつつも、日々の生活でいっぱいいっぱい(時間も、お金も)、なかなか用意できていない...(30代:女性)
- ・防災の意識はあるものの用意になるとお金がかかりなかなか出来ない。防災用品の置く場所もなく懐中電灯程度しか用意できない。(40代:女性)
- ・もしも・と思うことはありますが、いざ何かないと考えられません。(30代:女性)
- ・何かしようとは思いますが、実際には行動できないことが多い。(19歳以下男性)
- ・意識していないので、だめだなと思う。運転と同じで「だろう」という意識ではなく、「かもしれない」の備えが必要と思う。(30代:女性)
- ・家に持ち出し袋を用意していても、出先で災害に遭ったら意味がないなあと思うのですが、それを実践にうつしてません。(40代:女性)

#### 【その他】

- ・ペットをどうするか (40代:女性)
- ・災害が多いので、意識する回数が増えている (60代:女性)
- ・私は車いす生活なので、家族の足手まといになるのがつらい... 避難所での一時避難は困難 (50代:女性)

## 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

### 第232回アンケート「2016年 防災の日」

アンケート実施期間 2016年8月30日～9月16日

モニター総数 261名（男性60名 女性201名）

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

たくさんのご意見ありがとうございました。

防災の日にちなんで、防災の意識に関してアンケートをお願いしました。

約6割の方が、日頃防災に関して意識をして生活をしているようですが、具体的な対策を行っている方は、「懐中電灯やロウソクの準備など」最大で41%となっていて、なかなか実践されていないようです。

自由回答では、食品や飲料の備蓄や、会社、学校などでの防災訓練に関しての意見がありました。

防災に関して、気にはしているけれど（お金も時間もかかるので）準備ができていないという意見もありました。

調査集計:株式会社オミセネット [url:http://omisenet.com](http://omisenet.com) mail : [info@omisenett.com](mailto:info@omisenett.com)